

令和6年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

●R6年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

市町村名	課題の類型 1	課題の類型 2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために 令和6年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標 (アウトカム)	目標の達成度を 測る指標	現 状 の 数 値	単 位	本 年 度 の 目 標 値	本 年 度 の 実 績 値	アウトカムの達成度に関する評価・分析 (事業における成果、課題、改善点等)
06205新庄市	①学校運営上の課題	01 教職員の時間外勤務の是正	個々の教員が改善意識を持ち業務負担軽減に取り組むなど、時間外削減に努めているが、約3割弱の教員が月45時間以上の時間外勤務を行っている。	個々の教員が改善意識を持ち業務負担軽減に取り組むなど、時間外削減に努めているが、約3割の教員が月45時間以上の時間外勤務を行っている。	・市全体で地域学校協働活動推進員を4名以上配置し、学校への定期的な訪問など、年間延べ200日以上活動をを目指す。 ・推進員は学校と地域の連絡調整等を担い、学校や地域のニーズを把握しながら、教員の業務負担軽減に繋がるようコーディネートを実施する。	学校・家庭・地域の連携強化を図ることにより、地域との協働が進み、教員の業務負担が軽減する。	月45時間以上の時間外勤務を行う教員の割合	27	%	21	23	02 本年度の目標値を下回り、取組の工夫・改善が求められる。 ・ボランティアにも偏りが出ており、新たな地域人材の発掘が必要になってきている。 ・推進員は地域ボランティアの確保に努め、校内の見守りや授業へのサポートなどを実施している。 ・推進員の活動時間も増加し、市内各学校との連携が深まりつつある。